

## :: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 平成30年7月10日

1 基本事項	
公の施設の名称	相模原市立南障害者地域活動支援センター
指定管理者の名称	特定非営利活動法人エヌピーオーかむ
指定期間	平成25年4月1日から平成30年3月31日(5年間)
施設設置条例の名称	相模原市立障害者地域活動支援センター条例
施設の設置目的	精神障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、相談支援を行い、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進を図るとともに、日常生活に必要な便宜の供与を行い、もって精神障害者の福祉の増進に寄与する。(条例第2条)
施設概要	施設延床面積 : 396.72㎡ 施設は、市営団地4号棟1階(延床面積415.55㎡)に合築 主な施設 : フリースペース、キッチン、ダイニングルーム、相談室、静養室、多目的室 浴室、洗濯コーナー、事務室、倉庫、駐車場、自転車置場
施設所管課の名称	健康福祉局 福祉部 障害政策課

2 管理実績							
項目(単位)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数合計(人)	8,328	8,067	8,650	8,830	9,437	9,911	/
利用料金合計(円)	824,300	819,450	877,250	887,350	987,750	857,000	/
収入総額(円)	23,804,280	25,800,185	27,729,088	28,979,736	29,489,108	28,560,710	/
支出総額(円)	23,804,280	25,800,185	26,297,723	29,119,833	28,784,066	27,467,175	/

3 成果指標の達成度	
指標名(単位)	開所日1日当たりの平均利用者数 単位 : 人
指標式と指標の説明	年間延利用者数 ÷ 開所日数 利用率の向上に向けた指標

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値(単位)	30	28	28.5	29	29.5	30	40
実績値(単位)	32.27	31.5	33.7	34.5	36.7	38.7	/
達成度(%)	107.6%	112.5%	118.2%	119.0%	124.4%	129.0%	0.0%

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

4 評価

指標名(単位)	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	S	・利用者が増加し、成果指標を達成している。 ・登録者全員へのアンケートをでは高い満足度を保っているが、利用目的について、これまでの「居場所」から「プログラム利用」のためという回答増え、施設に求めるものが変化している。
事業・業務の履行状況	A	・事業計画どおりの管理運営、事業実施が行われている。 ・地域の支援拠点として、ネットワークを構築しており、利用者の特性等にに合わせて関係団体との連携を図っている。
利用者満足度の向上度	B	・満足度調査における満足率は、前年度77.6%であったのに対し、当該年度は75.9%で1.7%の減となったが、引き続き高い評価を得ている。 ・以前から満足していない理由として、フリースペースの雰囲気についての意見が多い。利用者が増加していく中で多くの利用者が快適に過ごせるよう対策を期待する。
財務状況の適正性	S	・施設では収入が支出を上回っている。 ・法人経営にも特段の課題はない。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における“達成度”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における“評価”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「」である。
- C: 「」と「」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「」と「」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における“達成度”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における“3 指定管理者の団体本体の経営状況”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
  - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っており(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一敷地内にある南台団地とは、清掃活動や防災訓練等日常的に交流があり、障害者や施設の理解促進につながっている。</li> <li>・利用者の増加に伴いニーズが多様化し、対応に苦慮する機会もあるが、社会福祉協議会や高齢者支援センター等関係機関との連携を強化して解決を図ってもらいたい。</li> </ul>
------	--

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	平成30年7月10日
コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害者支援の南地区の拠点施設として適正に事業を実施している。</li> <li>・アンケート結果から、居場所づくりや生活リズムの見直しなど、地域活動支援センターの目的が達成されていることが伺える。</li> <li>・利用者の増加や障害特性の多様化によって複雑になっているニーズに対応できるような企画や工夫を期待したい。</li> </ul>